



## 大阪でのコロナウィルス感染拡大から・・・

みなさんも知っての通り、今全国的にコロナウィルス感染拡大が続いていて、流行の“第三波”と言われています。大阪府は全国的に見て、重症者の増加が著しく、大変厳しい状況になっています。

## 十八中の対応をふり返ってみると

十八中の対応の基本は、検温・手洗い・マスク・密をさける・換気・消毒です。その中の「手洗い」の状況を保健環境委員会担当の上西先生に聞いてみました。保健環境委員会では、毎週、手洗い場においている石けんの容器に、減った分の石けんを補充する、という活動をしています。どれだけ補充したか、ということが一週間の石けん使用量（手洗いの状態）を示すわけです。一週間のおよその石けん使用量をまとめてみると・・・



6月、7月	・・・週に約8L
8月～10月	・・・週に約6L
11月	・・・週に約3L

### 11月に入り、石けん使用量が激減！です。

寒さが増してきて水も冷たくなり、また慣れも加わり、ついつい手洗いがいい加減になってしまったことが予想されます。

そこで、先週は保健環境委員会が「手洗い強化週間」と位置づけ、各クラスで「水は冷たいけれど、手洗いをちゃんとやっぺいこう！」と呼び掛けてくれました。その結果は・・・

12月	・・・週に約2L
-----	----------

### さらに減少！？ この手洗い状態はマズイです。

もう一度学校全体で一緒になって、自分たちでできることをきっちりとやっぺいいきましょう。

- 朝の検温：家で検温をして、健康観察カードに記入して持ってきてください。  
毎日のように忘れて学校で検温したり、カードに記入したりしている人いませんか？
- 手洗い：登校後の朝一番の手洗い以降、毎回教室に入る前や昼食前に手洗いをしてください。  
基本は約20秒です。めんどくさい…、冷たい…という気持ちに負けないで！石けんもしっかり使おう。



- マスク：マスクは有効とニュース等でも言われています。もし感染があった時に、マスク着用の有無が濃厚接触者になるかどうかの判断基準の一つになります。
- 密をさける：学校や教室という狭い空間なのである程度の密になるのはしかたがないですが、休み時間などに大声でしゃべらない、必要以上にひつつかない、ということは意識してください。
- 換気：授業の間に5分程度か、寒くない日は最初から対角に窓と扉を開ける。  
授業の教職員が行います。協力してくださいね。
- 消毒：水曜日はPTAの方が、それ以外の曜日はスクールサポートスタッフの方が消毒をしてくださっています。ありがとうございます！

※ 今後、教室の加湿の工夫なども

考えていきたいと思っぺい



**保護者のみなさま** 本人やご家族の方に、風邪症状などの体調不良がある場合は、発熱の有無にかかわらず登校を控えるようにしてください。その旨お伝えいただいたら、「欠席」ではなく、「出席停止」になります。

## 冬休みのクラブ活動が休止に

大阪府の感染拡大を受けて、12月9日に豊中市教育委員会から「冬休み期間中（2020年12月25日～2021年1月7日）の部活動の休止」の連絡が入りました。ただし、「すでに公式戦、コンクールなどが設定されている場合、練習及び参加を可とする。」とあります。公式戦やコンクール等の予定については、各クラブの顧問の先生から連絡します。

## 生徒会頑張っています！



12月8日クリーン作戦。中庭の落ち葉掃除やゴーヤネットの片づけをしました。生徒会の呼びかけに55人もの人が参加！！



12月4日小中交流会。螢池小、刀根山小6年生が十八中に来て、生徒会から説明を聞いたりクラブ体験をしたりしました。



12月7日～11日。あいさつ運動。7日は生徒会と一緒にPTAや健全育成会、教職員も「おはよう！」と元気に声かけをしました。